

創薬から先端材料まで 高磁場NMRが切り拓く外部共用の最前線



2018年10月16日(火) 10:00~(受付 9:30~)

会場: 日本橋ライフサイエンスハブ <http://www.nihonbashi-lifescience.jp>

参加登録: 要 (参加無料) <http://nmrpf.jp/symposium2018/>



プログラム

1. 10:00~10:05 開会挨拶
2. 10:05~10:20 事業概要説明 木川 隆則 (NMR共用プラットフォーム代表/理化学研究所)
3. 10:20~10:40 基調講演『高磁場NMRのライフサイエンスへの応用』 嶋田 一夫 (東京大学)
4. 10:40~12:00 ユーザーからの事例報告
 - 10:40~11:00 『素材メーカーにおける評価分析技術の活用~NMRを中心に』 日下 康成 (積水化学工業株式会社)
 - 11:00~11:20 『製薬企業における高磁場NMRの活用と期待』 半沢 宏之 (第一三共RDノバーレ)
 - 11:20~11:40 『高磁場DNP-NMRを用いた高分子材料の架橋構造の解析(ポリビニルアルコールの耐水化機構の解明)』 神田 泰治 (日本合成化学工業株式会社)
 - 11:40~12:00 『企業における高磁場NMRの活用 ~診断薬開発への貢献事例~』 橋本 康博 (旭化成株式会社 基盤技術研究所)
5. 12:00~12:40 実施機関からの活動報告・今後の展開
 - 12:00~12:10 石井 佳誉 (理化学研究所)
 - 12:10~12:20 西村 善文 (横浜市立大学)
 - 12:20~12:30 藤原 敏道 (大阪大学)
 - 12:30~12:40 相沢 智康 (北海道大学)
6. 12:40~12:45 閉会挨拶
7. 12:50~13:20 技術相談会 (希望者のみ、参加無料)



NMR PLATFORM

